

企画展観覧料金()内は団体料金
 一般 200円 | 小・中学生 100円
 (140円) (70円)



(1)「夜の騎士道」舞台セットのスケッチ
 (→)「夜の騎士道」マガリ・ノエルの交流スケッチ



↑映画「巴里の屋根の下」スチール写真より

映画に見るフランス 憧れのパリ



(左上から)
 「巴里の空の下セーヌは流れる」、「可愛い悪魔」、
 「シェルブールの雨傘」、「夜ごとの美女」

日本では、世界でも類例のないほど豊富にフランス映画が紹介され、人々に愛されてきました。数多くの名作に魅了された日本人の心には、情景としてのパリが深く刻まれていきます。名優ジャン・ギャバン、ジェラルド・フィリップ、アラン・ドロンなどが演じるエスプリの利いた人物像、ミシェル・モルガン、ブリジット・バルドー、カトリーヌ・ドヌーブなどが魅せる女性像、セーヌ河畔のカフェに集う恋人たちの姿、美術館や高級レストランの立ち並ぶパリの豪華な街並み、夢の中のような世界がふんだんに出てきます。

本企画展では、フランスのオリジナル版ポスターや台本、美術セットのスケッチなど、ご覧になることの少ない貴重な品々をご紹介します。この機会にあらためて、フランスはパリの素晴らしさをご堪能ください。

【ギャラリートークのお知らせ】企画展より親しんでいただけるよう、当館担当学芸員による展示解説(約30分)を行います。原則として毎月第2日曜日の午前11時から展示室にて開催します。※入館料のみ必要



特別映画観賞料金(記念館窓口、鳥巻書店(鎌倉店)、たらば書房にてチケット販売)
 一般 1000円 | 小・中学生 500円
 映画観賞券のご提示で企画展もご覧いただけます。販売枚数に達した場合は、当日券の販売はございません。

但し、各映画初日のみ2回上映(☆)
 午前10時30分と午後2時上映開始

＜フランスの名優 ジェラルド・フィリップ＞
 出演作の予告編(日本語&フランス版)を情報資料室にてご覧いただけます。
 ※「パリ、ジュテーム」のみ2日間、ともに1回のみ上映です。※15日の「雨にしががれ」は、10時30分開演の1回上映です。

☆4月9日(火)午前10時30分、午後2時
 10日(水)/11日(木) 午後2時



1888年のパリ、モンマルトル。ロートレックの絵画でもおなじみムラン・ルージュの由来を描く。エディット・ピアフを始めシャンソン歌手の出演も楽しいが、ラストのカンカン踊りは圧巻。

☆4月12日(金)午前10時30分、午後2時
 13日(土)/14日(日) 午後2時



世界最古のバレエ団・オペラ座の知られざる素顔に迫るドキュメンタリー。ダンサーたちの公演舞台や練習風景、スタッフの日常から、世界最高峰に君臨するとはいかなることかを垣間見る。

☆4月23日(火)午前10時30分、午後2時
 24日(水)/25日(木) 午後2時



1769年、オーストリアの皇女が14歳でフランス王室に嫁いで、王妃マリー・アントワネットになるまで、華麗な衣裳で、可愛らしくポップに描く。ヴェルサイユ宮殿で3ヵ月にわたり撮影。

4月26日(金)/27日(土) 午後2時
 2日間



パリの街角を舞台に、「アメリカ」のプロデューサーと、世界中の映画監督18人が撮った小さな恋の物語。オムニバス形式の全18編で、カンヌ映画祭「ある視点」部門オープニング上映作品。

☆4月28日(日)午前10時30分、午後2時
 29日(月・祝)/30日(火) 午後2時



ヴェルディのオペラでも知られる、アレクサンドル・デュマ・フィスの有名な戯曲および小説の映画化。舞台は1847年のパリ。ガルボはニューヨーク映画批評家協会賞の主演女優賞を受賞。

☆5月14日(火)午前10時30分、午後2時
 15日(水)/16日(木) 午後2時



ブリジット・バルドー、当時23歳のキュートな魅力あふれる軽快ラブ・コメディ。セクシーなエプロンにシックな膝丈のコート、真紅のドレス姿など、BB(ベベ)のファッションにもご注目。

☆5月17日(金)午前10時30分、午後2時
 18日(土)/19日(日) 午後2時



セザンヌやモネが愛した町、パリ郊外ヴァルモンドワの邸宅で暮らす母の元、徐々に3人の子供たちも集う。ブランクモンの花瓶をはじめ、本作の脇役である美術品はオルセー美術館所蔵の実物を使用。

☆5月28日(火)午前10時30分、午後2時
 29日(水)/30日(木) 午後2時



モンタンの歌に始まり、パリの下町で暮らす人々の生活風景を描くカルネの戦後の作品で、かじこ夫人は「飽くなき食欲でパリを描く」と評した。ギャバンはヴェネチア国際映画祭の男優賞を受賞。

☆5月31日(金)午前10時30分、午後2時
 6月1日(土)/2日(日) 午後2時



レマルクの同名小説の映画化。1938年の第二次大戦前夜、夜霧に濡れるパリ。二人の傷いロマンスもさることながら、イデーヌ・ヘッドの手がけるバグマンのさらびやかな衣裳の数々は必見。

☆6月11日(火)午前10時30分、午後2時
 12日(水)/13日(木) 午後2時



1940年6月、パリ市民は戦火を避けて南仏へ向かう。ナチ스에 両腕と顔い犬を殺された少女と、農家の少年の交情を描いた反戦映画。全編通して響くギターの主題曲とともに大ヒットを記録。

☆6月14日(火)午前10時30分、午後2時
 15日(水) 0時30分、16日(日) 午後2時



シャンゼリゼ通りに「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン!」の音が響きわたる。セルカットのセバークに、くわえタバコのベルモンドが歩くパリ。ヌーヴェル・ヴァーグの記念碑的作品。

☆6月25日(火)午前10時30分、午後2時
 26日(水)/27日(木) 午後2時



ファウスト伝説をもとに、悪魔メフィストフェレスの役をJ.フィリップとM.シモンが交互に演じていく。J.フィリップは洒落な演技が気に入られ、以降3本続けてクレール作品に出演。

☆6月28日(金)午前10時30分、午後2時
 29日(土)/30日(日) 午後2時



現実には嫌気がさした音楽教師が、夢の世界でフランス史上の様々な時代に廻り、美女と出会う。J.フィリップ版、夢＝映画に見るフランス、憧れの美女。ヴェネチア国際映画祭連盟賞を受賞。

屋下りの情事
 1 136分/白黒/1952年/35mm
 監督: ビリー・ワイルダー
 出演: オーネード・ヘグバート、グレイス・ケーパー

巴里の空の下セーヌは流れる
 4 113分/白黒/1951年/35mm
 監督: ジョージアン・デュヴィヴィエ
 出演: フリジット・バルドー、ジャン・プロシヤール

[G.W.のアンコール上映作品] チケット発売 4月20日(土)
 特別映画観賞料金: 一般 1000円 | 小・中学生 500円

上映日程	上映開始時間	
	午前10時	午後1時
5月1日(水)	1 屋下りの情事	2 天井桟敷の人々
5月2日(木)	3 居酒屋	2 天井桟敷の人々
5月3日(金・祝)	4 巴里の空の下セーヌは流れる	1 屋下りの情事
5月4日(土・祝)	6 シェルブールの雨傘	5 ロシュフォールの恋人たち
5月5日(日・祝)	5 ロシュフォールの恋人たち	6 シェルブールの雨傘
5月6日(月・祝)	3 居酒屋	4 巴里の空の下セーヌは流れる

天井桟敷の人々
 2 130分/白黒/1945年/42mm
 監督: マルセル・カルネ
 出演: アルベール・ラモリス、ジャン・ルイ・バロー

ロシュフォールの恋人たち
 5 127分/カラー/1969年/35mm
 監督: ジャック・ドゥミ
 出演: フランソワーズ・ドルリアック、カトリーヌ・ドヌーブ

居酒屋
 3 112分/白黒/1955年/35mm
 監督: ルネ・クレマン
 出演: マリア・シェレル、フランソワ・ペリエ

シェルブールの雨傘
 6 91分/カラー/1953年/35mm
 監督: ジャック・ドゥミ
 出演: カトリーヌ・ドヌーブ、ニニー・カステルヌオーヴォ